

新型コロナウイルス感染症が疑われるときの対応

1. 発熱や咳などの風邪症状がみられたとき

37.5℃以上の発熱や咳などの風邪症状、倦怠感(だるさ)、味覚(食べ物の味がしない)や嗅覚(におい)の異常がみられた場合は、体温や症状などを記録したうえで、外出は控え自宅で休養しましょう。

受診する場合は、いきなり病院(かかりつけ医)に行くのではなく、まずは、病院(かかりつけ医)に電話で相談し、指示を受けましょう。

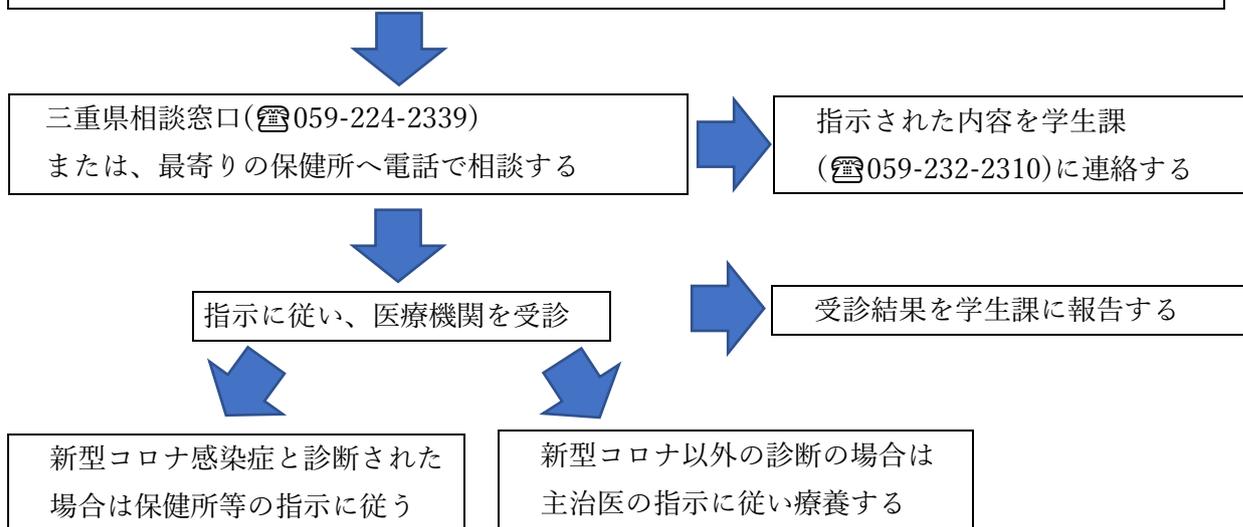
2. 新型コロナウイルス感染が疑われるとき

【次のような症状は「すぐに相談」する】

- 息苦しさや強いだるさ、高熱などの強い症状のいずれかがある場合
- 基礎疾患があるなど重症化しやすい人で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合
- 重症化しやすい人でなくても、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

*症状が4日以上続く場合は「必ず相談」する。

*高熱かどうかは自分の平熱を踏まえたうえで判断する。症状には個人差があり、強い症状だと思ふ場合はすぐに相談する。解熱剤などを飲み続けなければならないときも同様



(保健所等の電話番号および開設時間)

- ・桑名保健所 0594-24-3625
- ・四日市市保健所 059-352-0594
- ・鈴鹿保健所 059-382-8672
- ・津保健所 059-223-5184
- ・松阪保健所 0598-50-0531
- ・伊勢保健所 0596-27-5137
- ・伊賀保健所 0595-24-8070
- ・尾鷲保健所 0597-23-3428
- ・熊野保健所 0597-89-6115
- ・三重県庁 医療保健部薬務感染症対策課 059-224-2339

開設時間：9時から21時まで(土曜日・日曜日・祝日も対応)

3. 学生本人や家族等が新型コロナウイルスに感染(または濃厚接触)したとき

保健所等の指示に従ってください。また、その場合は至急、学校(学生課またはゼミナール担当教員)に連絡してください。

その他、何か心配な場合も学校に連絡してください。

4. 家庭での過ごし方

- ① 家庭でも食事前などにきちんと手を洗いましょう。
- ② 咳エチケットを行いましょう。
- ③ 窓を開けて換気しましょう。
- ④ 3密(密集、密接、密閉)の回避を続けましょう。
(人との間隔はできるだけ2m空けましょう)
- ⑤ 栄養や睡眠を十分とり、水分もこまめに取りましょう。
- ⑥ 毎朝の体温測定、健康チェックを続けましょう。
- ⑦ 体調面だけでなく、不安なことや心配なことがあれば相談しましょう。
(短大保健室：☎059-253-7031)